股関節機能判定基準

術前･術後	病院名	記入者氏名	記入日
カルテ番号	患者氏名	手術名	
手術年月	性別 男･女	年齢 歳	

疼痛	右	左
股関節に関する愁訴が全くない	40	40
不定愁訴（違和感，疲労感）があるが痛みはない	35	35
歩行時痛みはない（ただし歩行開始時あるいは長距離歩行後疼痛を伴う）	30	30
自発痛はない歩行時疼痛はあるが，短時間の休息で消失	20	20
自発痛は時々ある．歩行時疼痛があるが休息により軽快	10	10
持続的に自発痛または夜間痛がある	0	0
具体的表現		

可動域		右	左
屈曲			
伸展			
外転			
内転			
点数 注）	屈曲		
	外転		

注）関節角度を10度刻みとし，屈曲には1点，外転には2点与える．ただし屈曲120°以上は全て12点，外転30°以上は8点とする．屈曲拘縮のある場合これをを引き，可動域で評価する

歩行能力	
長距離歩行，速歩が可能，歩容は正常	20
長距離歩行，速歩が可能であるが，軽度の跛行を伴う	18
杖なしで，約30分または2km歩行可能である．跛行があるが日常屋外活動に支障がない．	15
杖なしで10～15分程度，あるいは約500m歩行可能であるが，それ以上の場合1本杖が必要である．跛行がある	5
ほとんど歩行不能	0
具体的表現	

日常生活動作	容易	困難	不能
腰かけ	4	2	0
立ち仕事（家事を含む）注1）	4	2	0
しゃがみこみ･立ち上がり注2）	4	2	0
階段の昇り降り注3）	4	2	0
車バスなどの乗り降り	4	2	0

注1）持続時間30分．休息を要する場合，困難とする5分位しか出来ない場合を不能とする

注2）支持を必要な場合は困難とする

注3）手摺を要する場合は困難とする

総合評価	右	左